

# いかのおすしを覚えよう

いつでも怖い目に遭ってしまうかは誰にも分かりません。危ないことに巻き込まれないために、とっさにとどのよ  
うな行動を取ればよいか見ていきましょう。

## こんなときはどうする？

「お母さんがけがをして病院に運ばれたから、連れて行ってあげる」と車に乗せようとしてくる

「駅の場所が分からな  
いから連れて行ってくれ  
ない？」と言われる

「写真やビデオを撮らせ  
てほしいから一緒に来て  
ほしい」とお願いされる

付いていかない  
車にのらない

知らない人にな何を言われても、付いて行ったり、車に乗ったりしては絶対にいけません。「いやです」「行きません」  
などとはっきり断りましょう。

いやです。行きません

大人の人に聞いてください

言いにくいときは…  
学校の先生からまっすぐ家に帰らせていただきます

## 誰もいない家に入ったときは

- 誰かが付いてきていないか周りを  
見る
- 家に誰もいなくても「ただいま」と  
大声で言う
- 家に入ったらずくに鍵をかける

ただいま！

- ほかに…
- 知らない人が来たたら、答  
えず、ドアも開けない
  - 知らない人から電話で名前  
や住所を聞かれても、答  
えない

## 親子で確認

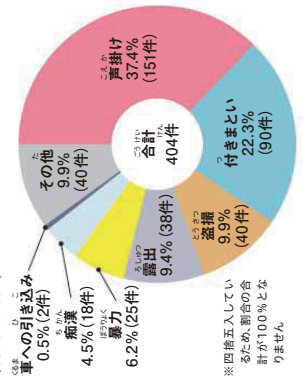
# 子どもの防犯のススメ

夏休みに入り、子どもの自由な時間が増えるこの季節。子どもが犯罪に巻き込まれな  
いたために、家族であらためて考えてほしいことを紹介します。【詳細】区政課☎211-2252

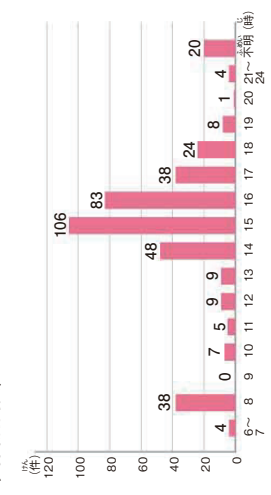
## 子どもへの怪しい声掛けなどが報告されています

昨年度、市内の小・中学校に報告された不審者の情報は404件。声掛けや付きまといが半分以上で、登下校の時  
間帯に集中して発生しています。また、その約9割が路上や公園で起こっています。

(行為別内訳)



(時間別内訳)



(出典：札幌市「令和2年度中における子どもに係る事案調査結果(報告)」)

## こんな事例が…

- 「一緒に犬を探してほしい」「靴ひもを結んでほしい」と声を掛けられる
- 車や自転車付きまといられる
- 部活動中に学校の敷地の外から盗撮される
- たたかれたり蹴られたりする
- すれ違いざまに体を触られる
- 「お菓子をあげると声を掛けられ、車に乗せられそうになる

## どうやって気を付けたらいいの？

次のページから確認しよう！



防犯を担当する  
区政課 笹森 佳彦

## 大人の人にしらせる



「怖いな」「いやだな」と思ったことがあったら、その日のうちに、家族や学校の先生などに話しましょう。

- この時間、この場所でこんなことがあった
- こんな人だった
- こんな車だった



### 困ったときの相談先

- 緊急のとき、被害に遭ったとき  
☎ 110
- 不安を感じるとき、困ったとき  
☎ #9110 (北海道警察本部警察相談センター)

### 犯罪や防犯情報の発信

- 犯罪の発生情報や注意などを呼び掛けています。  
Yahoo!防災速報 (アプリ)
- ほくとくん 防犯メール

### 親子でチェック！ 小さなことを心掛けよう

- 家の周りや通学路で、逃げられるところを確認しておく
- 外出時は防犯ブザーを持ち歩く
- 外では1人にならない
- 後ろから付いてきたり、急に近づいてきたりする人に注意して、後ろの人は距離を空ける
- 「誰と」「どこで」「何を」「何時に帰る」かを家族に言ってから出掛ける
- エレベーターでは壁に背中を向けて扉や非常ボタンの近くに立つ



危険な場所やすぐに逃げられそうなところはどこかな



習い事に行くよ。17時には帰るよ

### 犯罪に巻き込まれないために

誰もが身近な場所で突然危ない目に遭ってしまう可能性があります。身を守るための行動や逃げられる場所を調べておき、いざというときに行動できるようにしましょう。

### こんなときはどうする？

しつこく付きまとわれる



体を触られる



無理やり連れていかれそうになる



### お おごえを出す



### すぐに逃げる



危ないと思ったら、大きな声で周りの人に助けを求めましょう。また、すぐに近くの安全な場所へ逃げましょう。



助けて!!



### 近くのこんな場所へ

- 家、警察署、交番、コンビニなどのお店

### 防犯ブザーを持ち歩く

怖いときは、とつぎに声を出せないことも。防犯ブザーや笛があれば、鳴らして助けを求められます。

### 子ども110番の家を確認しておく

小学校のPTAや町内会などが「子ども110番の家」の取り組みをしています。ステッカーが貼ってある家やお店は、困ったときに助けてくれます。



いざというときに使えるように、音が鳴るか定期的に確認しましょう



私たちの自治会では、通学路や公園に近い家を中心に登録をお願いしています。地域にとつても子どもは宝です。地域全体の防犯の意識を高くすると、犯罪の発生が少なくなると感じます。とつぎに身を守るためにも、まずは子ども110番の家がどこにあるか、親子で確認してほしいですね。



北野中央自治会長で子ども110番の家に登録している岡本さん

広告

広告